

ベルガモ、Bergamo

ミラノから北東へ45キロほど、ミラノとブレシアのちょうど中間の北側に位置し、スイスから続く山々が終わりロンバルディア平野の始まるところにあります。ミラノから近い風光明媚な観光地として日本からも訪れる人も多いようです。ベルガモは、旧市街 (Citta' Alta) と新市街 (Citta' Bassa) に分かれていて、ベルガモ駅は新市街の Citta' Bassa にあります。観光名所が集中している中世の城壁に囲まれた丘の上の Citta' Alta へは、Citta' Bassa からバス又はケーブルカーを使って登ることが出来ます。もちろん歩いて登ってもたいしたことはありません。

バスはベルガモ駅の目の前から Citta' Alta 行きが10-15分おきに出ています。料金は1.05ユーロでケーブルカーも含めて75分間有効です。駅の売店でチケットは購入できます。このバスは、Citta' Bassa のケーブルカーの駅にも行きますが、そのまま乗っていると丘を登り、Citta' Alta まで行っています。ほとんどの観光客はケーブルカーを使いますので、ケーブルカーが混んでる場合には、ケーブルカーを使わずに Citta' Alta まで行ったほうが良いでしょう。バスは、Citta' Alta のコッレオーニ通りの先のサン・ヴィジリオの丘に行くケーブルカーの近くの停留所に到着します。観光名所である建造物は Citta' Alta の中心に位置するヴェッキア広場とそれに続くドゥオモ広場に集中しています。コッレオーニ通りの先 (バスの停留所) からヴェッキア広場さらに Citta' Alta のケーブルカー駅までのゴムビット通りが Citta' Alta のメイン通りで、数多くの観光客でいつも賑わっています。



コッレオーニ通りの先の城門を出たところにあるもうひとつのケーブルカーに乗ると、さらに高いサン・ヴィジリオの丘に登ることも出来ます。丘の上には、城壁があり、その城塔から上にあがるとす

ばらしい景観を楽しむことができます。Citta' Alta とその先の Citta' Bassa まで一望でき、その先には雄大なロンバルディア平野が延びています。北に目を向けると、美しい山々とその彼方にはアルプスまでが見える雄大な景色となっています。



観光名所は何と言っても、ドゥオモ広場のサンタ・マリア・マッジョーレ教会とその礼拝堂であるコッレオーニ礼拝堂のルネッサンス建築の建物です。ルネッサンス建築が好きなので、サンタ・マリア・マッジョーレ教会はかなり気に入っています。但し、コッレオーニ礼拝堂はロンバルディア・ルネッサンスの傑作といわれていますので、こちらのほうが格上のようなのです。コッレオーニ礼拝堂の内部は写真撮影禁止ですが、知らずに1枚撮ってしまいました。貴重な1枚です。この広場には、ドゥオモもあり、その内部もすばらしいものでした。





Citta' Alta からケーブルカーで降りる（帰りは比較的に空いています）と、新市街の Citta' Bassa です。ケーブルカーの駅とベルガモ駅の間は Citta' Bassa のメイン通りで現在の市の中心地です。とは言っても、街は 19 世紀の都市計画によって造られていますので、18,19 世紀の教会、宮殿や街の門を見ることができ、歴史を感じるヨーロッパの都市であることには変わりはありません。



ベルガモには、ポルタ・ガリバルディから 1 時間（3.6 ユーロ）とミラノ中央駅から 1 時間（4.2 ユーロ）のどちらでも行く事が出来ます。料金が違うのは、ベルガモまでのルートの違いによるものです。列車は、両方とも、似た様な時間に 1 時間から 2 時間間隔で出ています。ポルタ・ガリバルディからの列車は、山や谷を通りますので、ミラノ中央駅からの平地を通る列車に比べると、景色が良いと思います。但し、サンドナートからはミラノ中央駅のほうが便利です。帰りも同じです。